

2010

平成22年4月

Association for Arakawa International Communications

荒川区国際交流協会だより



ファッションショーで区立校生受入れ



大連コレクションin日暮里(日暮里維新街ファッションショー)



荒川区高齢者クラブ連合会の京州市訪問



京州市老人会区長表敬訪問(荒川区高齢者クラブ連合会との交流)



日暮里の自然体験活動



地域の福祉の大会への参加(アイリス人介護福祉士候補生)



荒川ボーイスカウト第四回餅つきへの参加



日本語スピーチコンテスト



同会みだし組むへの参加

発行:荒川区国際交流協会
発行日:平成22年4月1日
〒116-8501 荒川区荒川2-2-3
TEL 03-3802-3798
FAX 03-3802-4789
Email bunka@city.arakawa.tokyo.jp
URL http://www.arakawa-ichusai.com

荒川区国際交流協会とは

荒川の街を歩いていて、最近外国の方が増えたな、と思うときがありませんか？

荒川区には、15,000人を超える外国人の方々が住み、生活しています。また、区内には日本語専門学校や外国人が経営するお店が集まっており、全国でも屈指の多様な文化の集積地といえます。

さらに今年7月には成田新高速鉄道・成田スカイアクセスが開通し、成田空港と日暮里駅が36分で結ばれ、荒川区は都心への玄関口としてますます国際色豊かになることが予想されます。

荒川区国際交流協会は国際交流事業や在住外国人の支援、地域の外国人との交流を通じて、区民の国際理解を深めるとともに、多様な文化が共生できる地域社会を実現することを目的に、1993年10月21日に設立されました。

協会では、区民の皆様によるボランティア活動や寄付などのご協力を得て、日本語教室などの支援事業や日本語サロン、バスハイク、日本語スピーチコンテストなどのほか、友好都市であるウィーン市ドナウシュタット区との高校生相互派遣、大連市中山区、済州市などとの交流事業、ホームステイの受け入れなど、様々な草の根の交流を行っています。



創立15周年記念 ボランティア表彰

荒川区の国際化の状況

荒川区に登録する外国人は年々増加し、平成22年1月には15,508人、人口総数に占める割合は7.7%に達しています。これは、学校などが多い新宿区、大使館などが多い港区に次いで23区で3番目の割合となっています。荒川区にとって日本語教室などの外国人支援事業は、重要な住民サービスとなっており、それらをボランティアの皆さん一人ひとりの熱意が支えています。

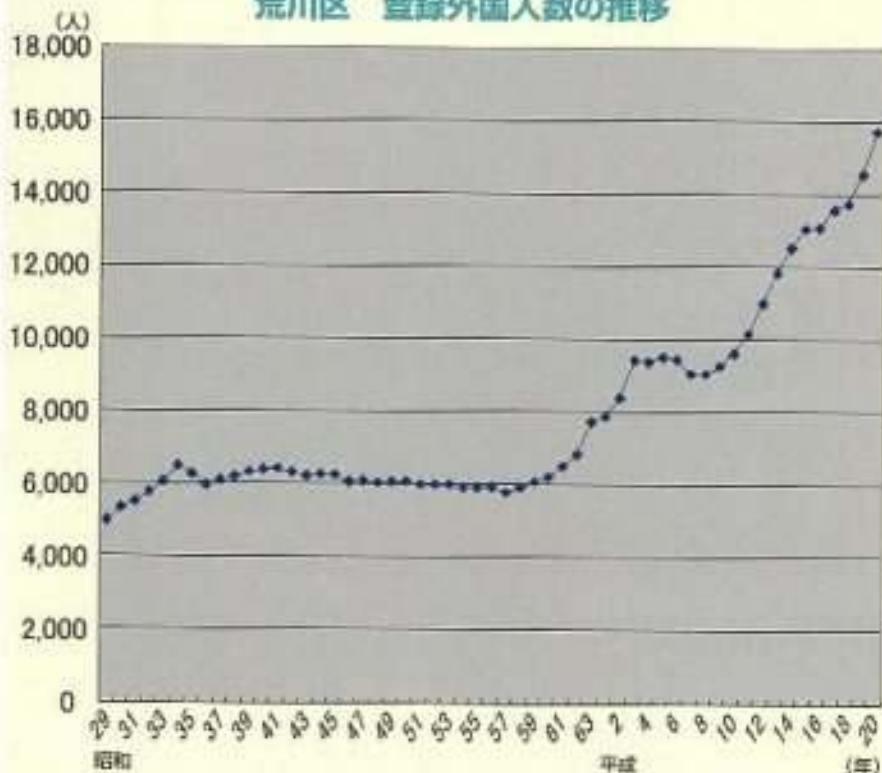
23区別人口総数に占める

登録外国人の割合 平成22年1月1日現在

地域	人口総数	うち外国人登録人口	外国人の割合
新宿区	317,355	35,211	11.1%
港区	223,369	21,826	9.8%
荒川区	202,414	15,508	7.7%
豊島区	263,212	18,575	7.1%
台東区	178,395	12,411	6.9%
千代田区	49,798	2,660	5.3%
渋谷区	206,292	10,381	5.0%
北区	334,887	16,176	4.8%
江東区	466,724	20,331	4.4%
中央区	118,780	4,909	4.1%
区部	8,851,384	348,857	3.9%
中野区	311,747	12,185	3.9%
墨田区	247,914	8,558	3.9%
江戸川区	577,587	25,703	3.8%
文京区	196,562	7,276	3.7%
足立区	665,179	23,291	3.5%
板橋区	536,587	18,471	3.4%
品川区	360,462	11,872	3.3%
葛飾区	446,323	14,527	3.3%
都全体	13,008,759	418,116	3.2%
目黒区	260,689	7,667	2.9%
大田区	693,297	18,770	2.7%
杉並区	538,682	11,524	2.1%
練馬区	706,449	13,999	2.0%
世田谷区	847,680	16,026	1.9%

住民基本台帳による世帯と人口(東京都統計局)をもとに事務局にて作成

荒川区 登録外国人数の推移



出典:東京都統計年鑑

平成22年度 荒川区国際交流協会事業予定

通年事業

- ★外国人のための日本語教室(毎週火・木曜日)
- ★日本語サロン(毎週水曜日)

- ★外国人のための茶道教室(毎週第二・第四金曜日)
- ★ボランティアミーティング(毎月第一金曜日)

4月 April

- 外国人のための日本語教室1学期開講
- 日本語サロン春期開講
- 留学生への生活用品寄付募集・配付
- 川の手荒川まつり出展
- ウィーン市ドナウシュタット区への派遣高校生募集開始

5月 May

- ウィーン市ドナウシュタット区への派遣高校生面接・決定
- 第1回国際交流協会理事会

6月 June

- ウィーン市ドナウシュタット区派遣高校生研修会(6月～7月にかけて5回)
- ドナウ会(ウィーン派遣高校生OB会)開催

7月 July

- 外国人のための日本語教室1学期修了式
- 日本語ボランティア養成講座(前期)
- 外国人のためのゆかた着付け教室(2回)
- ウィーン市ドナウシュタット区への高校生派遣
- ウィーン大学・オレゴン州立大学学生ホームステイ受け入れ

8月 August

- ウィーン市ドナウシュタット区高校生ホームステイ受け入れ
- 国際交流防災バスハイク

9月 September

- ウィーン市ドナウシュタット区派遣高校生事後研修(11月にかけて3～5回)
- 国際交流サロン「盆踊り」
- 国際交流サロン「総合震災訓練」
- 外国人のための日本語教室2学期開講
- 日本語サロン秋期開講

10月 October

- 留学生への生活用品寄付募集・配付
- 第2回国際交流協会理事会

11月 November

- 日本語教室文化祭
- 国際交流バスハイク

12月 December

- 日本語ボランティア養成講座(後期)
- 外国人のための日本語教室2学期修了式

1月 January

- 外国人のための日本語教室3学期開講
- 日本語サロン冬期開講
- 国際交流餅つき大会(協力事業)

2月 February

- 外国人による日本語スピーチコンテスト

3月 March

- 荒川区産業展への出展
- 外国人のための日本語教室3学期修了式
- 第3回国際交流協会理事会
- 会員の集い
- ユースフェスタ(共催事業)



ドナウシュタット区派遣高校生の区長・東京荒川ライオンズクラブ表敬訪問



日本語教室(昼)料理教室

そのほか、荒川区の友好都市であるウィーン市ドナウシュタット区(オーストリア)、濱州市(韓国)、大連市中山区(中国)への区民ツアーも予定しています。

協会の通年事業(日本語教室・日本語サロン・茶道教室)

外国人のための日本語教室

専門の日本語講師の指導と日本語ボランティアの皆さんの支援により、外国人の皆さんが初級の日本語と日本の文化風習を学ぶ場です。日本語教室は、外国人支援という目的のほかに、ボランティアの方々と外国人の方々が、日本語や日本文化を通してお互いに学びあい、理解しあうという目的も持っています。日本語教室では例年100人程度の外国人の方々を受け入れ、決められたテキスト内容を習得したと日本語講師が認めた方に対して、修了証を発行しています。

日本語ボランティア養成講座(7月~9月、12月)

日本語教室や日本語サロンでの活動を希望する方々のために、日本語教授法の基礎を勉強していただく講座です(教養のための講座ではありませんので、ご注意ください。)。日本語教室でのボランティアを希望される方は、必ず受講していただきます。養成講座では、日本語教授法の基礎だけではなく、これからボランティア活動をしようとする方々のために、外部から講師を招いてボランティアの心構えなどに関する講演も行っています。

開講期間

1学期 4月13日~7月6日(22回)
2学期 9月14日~12月2日(22回)
3学期 1月11日~3月24日(22回)
毎週火曜日・木曜日

時間

昼コース/午後2:00~4:00
(生涯学習センター)
夜コース/午後7:00~9:00
(日暮里ひろば館)

費用

各学期 2,000円
(教科書・問題集代 3,500円は別途ご負担いただきます)

※日本語教室で日本語ボランティアを行うには、協会が提供する日本語ボランティア養成講座を受講していただく必要があります。

※受講を希望される外国人の方は、日本語能力チェックがありますので、必ず事前に事務局に申込みをしてください。



日本語教室修了式(修了証と修了賞・修了賞の授与)

日本語サロン

日本語ボランティアの方々と外国人の方々が、日本語で会話しながら、お互いの文化を学んだり、日本の文化や生活習慣を理解する場です。サロン形式ですので、お茶を飲みながら気軽に参加していただけます。



日本語サロン(夜)

開講期間

春期 4月14日~7月28日
秋期 9月8日~12月15日
冬期 1月12日~3月23日
毎週水曜日

時間

昼コース/午後2:00~4:00(生涯学習センター)
夜コース/午後7:00~9:00(日暮里ひろば館)

1回につき100円(お茶代)

外国人のための茶道教室

洗練された作法にしたがってお茶を飲む日本独特の文化・茶道を通して、外国人の方々が日本の伝統文化を学ぶとともに、ボランティアの皆さんとの交流をしています。茶道教室の皆様には定例の教室だけではなく、日本語教室での文化祭やウィーン市ドナウシュタット区高校生の受け入れ事業の際にも、お手前をご披露いただいています。



茶道教室

開講日

毎月第2・第4金曜日

時間

午後6:30~9:00

場所

アクト21(男女平等推進センター)
3階和室

費用

1回につき300円

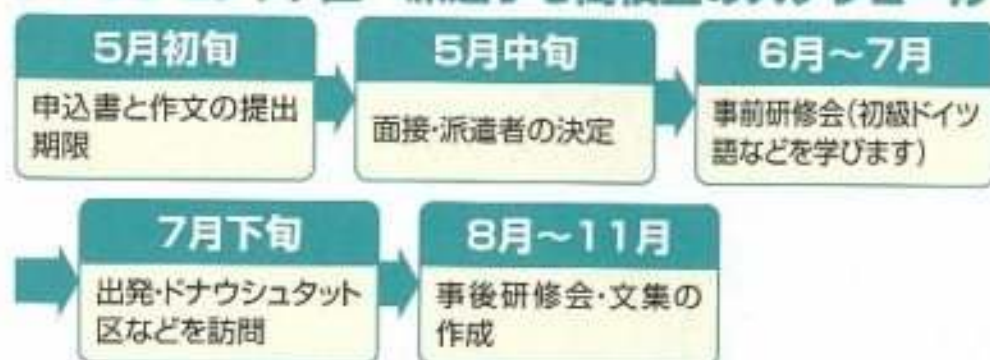
〈協会事業の紹介〉ウィーン市ドナウシュタット区との高校生相互派遣

荒川区とウィーン市ドナウシュタット区(オーストリア)は1996年に友好都市提携をして以来、相互に高校生の派遣をしています。昨年は7名の高校生が11泊13日の日程でウィーン市ドナウシュタット区を訪れました。事前研修では、簡単なドイツ語講座や自主研究の事前調べなどを行ないます。また、帰国後は自主研究の成果やウィーンでの体験を、1冊のレポートにまとめます。

また、原則として派遣された高校生の家庭でウィーン市ドナウシュタット区からの高校生を受入れて頂きます。昨年は6名のドナウシュタット区高校生が荒川区内でホームステイしました。

派遣された高校生のOBの中には、この派遣がきっかけとなって大学で外国語を学んだり、旅行会社に就職したりする方もおり、青少年の国際理解の貴重な機会となっています。

ドナウシュタット区へ派遣する高校生のスケジュール



ドナウシュタット区高校生派遣
(シェーンブルン宮殿前)

※参加費用は経費の半額を予定しています。



ドナウシュタット区高校生受入れ(引率の大学生とともに)

※この事業は東京荒川ライオンズクラブの協賛により実施されています。

ドナウシュタット区からの高校生受入れ



10日程度のホームステイ

ー〇メモ

南千住駅前東口の広場と区道には、荒川区とドナウシュタット区の交流を記念して、「ドナウ広場」「ドナウ通り」という愛称が付けられています。また、ウィーン市ドナウシュタット区を中心とする地下鉄1号線カグラン駅近くにも、「Arakawa通り」と名付けられた街路があり、ウィーン市観光地図にもその名前を見ることが出来ます。両区の交流は、住民の生活に溶け込み、親しまれています。

ホストファミリーの募集

荒川区には多くの外国人学生が勉強しています。また、7月、8月には荒川区の友好都市などから、高校生や大学生が研修に訪れます。ホストファミリーはそうした外国人学生を家庭に受け入れ、生活をともにすることによって相互の理解を深めるものです。協会では、次のようにホストファミリーを募集しています。

7月	ウィーン大学・オレゴン州立大学学生のホストファミリー	10日~30日間程度
8月	ウィーン市ドナウシュタット区高校生のホストファミリー	10日間程度

〈協会事業の紹介〉外国人のための浴衣(ゆかた)着付け教室・盆踊り大会 防災バスハイク・総合震災訓練

外国人のための浴衣(ゆかた)着付け教室・盆踊り大会

外国人の方々が、花火や盆踊りなど日本の夏の行事に、浴衣(ゆかた)を着て参加できるよう、初夏に浴衣(ゆかた)の着付け教室を開催します。また、例年9月に開催される荒川区文化祭大太鼓盆踊り大会には、浴衣(ゆかた)の着付けをし、盆踊りの練習をしてから参加することができます。盆踊り大会では、荒川区大太鼓連盟の皆さんのご厚意により、太鼓打ちの体験をしました。



夏の行事にゆかたを着て参加できるよう、初夏に行なわれるゆかた着付け教室

民族衣装をお貸しします!!

協会では、浴衣(ゆかた)やチマチョゴリ、チャイナドレスなど、協会が持っている民族衣装の貸し出しを行っています。昨年は日本フィリピン経済連携協定(EPA)に基づいて来日したフィリピン人介護福祉士候補者70名が、協会やボランティアの方からお貸した浴衣(ゆかた)を着て、尾久町会の盆踊り大会に参加しました。また、幼稚園の催し物に利用するチマチョゴリ(韓国の民族衣装)をお貸ししました。

4月に行なわれる川の手荒川まつりでは、参加者の皆さんに民族衣装を試着していただき、写真をお渡しするサービスも行っています。

サイズや数に限りがありますので、ご利用になりたい方は、事前にお問合せください。

また、使わなくなった浴衣(ゆかた)をご寄付ください!



川の手荒川祭りの民族衣装試着コーナー

防災バスハイク・総合震災訓練

来日後日が浅く、地震を経験したことがない外国人の防災意識の向上を目的に、立川防災館を訪れる防災バスハイクや、荒川区が例年9月に行う総合震災訓練に外国人の皆さんが参加する事業を実施しています。震災訓練への参加を契機に、外国人の方々の防災意識を高めるとともに、万一の際には、町会を中心とした地域のコミュニティの復興・復旧を地域の外国人の方々と協力しあいながら行うことができることを目的としています。

※防災バスハイクは、ボランティアの皆さんの発案により実現しました。



荒川区総合震災訓練(初期消火訓練に参加しました)



防災バスハイク(防災館での訓練の後、昭和記念公園で)

〈協会事業の紹介〉 国際交流バスハイク 外国人によるスピーチコンテスト

国際交流バスハイク

区内在住・在学の外国人と日本人の方々が、日帰りで小旅行を行い、国際交流を図ります。昨年度は荒川区の国内交流都市・茨城県つくば市を訪れ、JAXA(宇宙航空研究開発機構)を見学したり、芋ほりや焼き芋を体験しました。今年度も、荒川区の国内交流都市への日帰り小旅行を予定しています。



バスハイク(つくば市ゆかりの森で焼き芋をしました)

外国人によるスピーチコンテスト

荒川区内在住・在学の外国人の皆さんが、日本に住んで感じたことなどを発表し、日本人と外国人の相互理解を深めることを目的として、開催されています。コンテスト当日は、スピーチだけでなく、区内で活躍する芸術文化団体によるアトラクションも行います。



スピーチコンテスト参加者の皆さん

※このコンテストは東京荒川ライオンズクラブ、東京荒川西ライオンズクラブ、東京荒川ロータリークラブ、東京リバーサイドロータリークラブの協賛により開催されています。

生活情報を翻訳します！

マンションのゴミ出しに関するポスターや飲食店のメニューなど、簡単な文書の翻訳をします。翻訳は主にボランティアの方々に行なっていただきますので、多少の時間を頂きます。また、対応できない言語もありますので、事前にご相談ください。

町会や各種団体の活動と外国人の皆さんとのマッチングをします！

地域のお祭りや餅つき大会などの行事に、外国人の方々を招待してみませんか？国際交流協会では、区内の日本語学校に通う外国人の方々と地域活動を結びつけるため、両者のニーズをマッチングしています。

民間団体交流補助制度

荒川区では、ウィーン市ドナウシュタット区(オーストリア)、済州市(韓国)、大連市中山区(中国)と友好交流を行っており、高校生の相互派遣や区民ツアーなどを行っています。荒川区国際交流協会では、これらの友好都市と荒川区内の文化・スポーツ等を行う民間団体との友好交流を推進するため、民間団体が実施する国際交流促進事業の経費の一部を補助する制度を設けています。

この制度を利用して荒川区高年者クラブ連合会と済州市老人会が平成20年度以降、相互訪問など交流を重ね、平成21年7月、両会の友好提携が実現しました。



補助対象となる団体

- 団体の事務所等が荒川区内にあり、主たる活動の場所が荒川区内であること
- 団体の構成員が5名以上で、原則として代表者及び構成員の2分の1以上が荒川区内在住であること
- 3年以上の活動実績があること
- 団体運営に関し、目的、組織、代表者等の必要事項の定めがあること

補助の対象となる事業

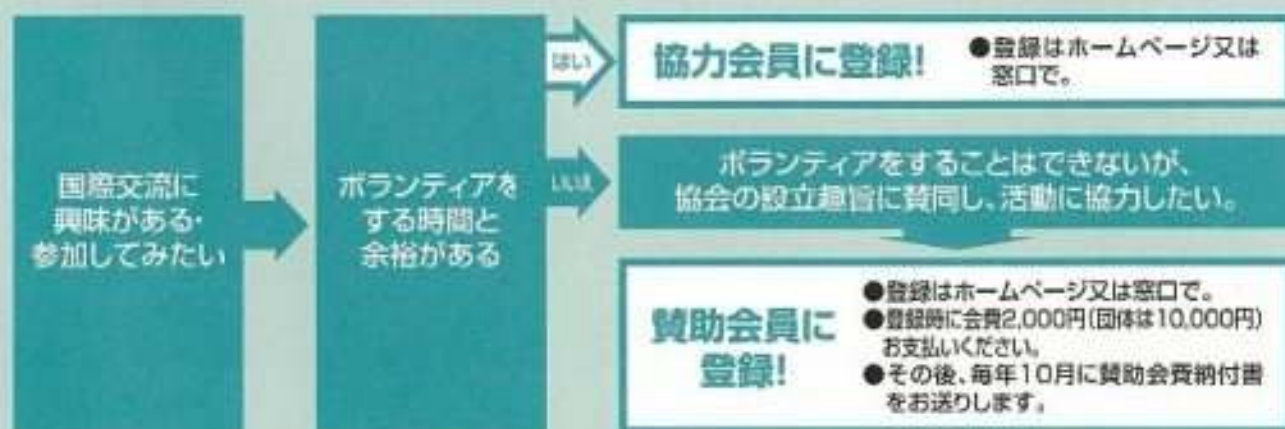
- 荒川区の友好都市等において実施される文化交流活動、スポーツ交流活動等
- 荒川区の団体が友好都市等の市民を招聘して荒川区内で実施する文化交流活動、スポーツ交流事業等

補助対象経費

- 以下の経費の合計額の約2分の1の額を補助します(1名あたり20万円を限度とします)。
- 荒川区から現地までの最も効率的な交通手段による往復交通費
(荒川区へ団体を招聘する場合は、現地から荒川区への最も効率的な交通手段)
 - 宿泊料(ただし、荒川区国際交流協会の要綱に定める額)

※また、海外交流に関するご相談を、随時受け付けております。

協力会員・賛助会員を募集しています



事務局便り、ホームページ、メールにて事業のお知らせ

※2年間活動実績(賛助会費納入実績)がない会員は、自動的に退会となります。(再入会は可能です)

協力会員とは 一協会の活動にボランティアとして協力していただく方です。登録は無料、外国語ができなくても大丈夫です。

賛助会員とは 一協会の設立趣旨にご賛同いただき、賛助会費(ご寄付)を納入していただいた方です。協会では皆さんからのご寄付をお願いしております。賛助会費(年間)は、個人会員が1口2,000円、法人会員が1口10,000円です。

会員となっていた方には、毎月国際交流協会の事業予定や事業実績などをお知らせする「事務局便り」を郵送します。また、メールアドレスをご登録いただくと、事務局便りのほかに、ウィーン市観光局メールマガジンや自治体国際化協会のメールマガジンなど、国際交流に関するたくさんの情報をご提供します。ぜひ、メールアドレスの登録をお願いします。

賛助会員(法人会員)・・・小林商事(株)、(株)折原製作所、(株)増野製作所、(株)ライラック社、井崎金銀株式会社、ダイナミックビジネスカレッジ、(財)アジア学生文化協会、バン・リビング(株)、佐々木商事、有限会社エムあい、竹内鋼材株式会社、(有)タムラ、城北信用金庫、オーストリア通商、ヒッポファミリークラブ、船田医院、ニューコン(株)、(株)寺製作所、東京荒川西ライオンズクラブ、東京荒川ライオンズクラブ、赤門会日本語学校、ホテルラングウッド、公立大学法人首都大学東京、社光会印刷(株)、株式会社新吉、東京リバーサイドロータリークラブ、東京荒川ロータリークラブ